JVC

システムコントロールユニット

型名 **SW-2200**

取扱説明書 (B)

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの**「取扱説明書」**と別冊の**「安全上のご注意」**をお読みのうえ、正しくお使いください。
特に**「安全上のご注意」**は必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

B5A-1506-00

特長

本機とリモートコントロールユニット（RM-P2200 または RM-P3000）およびコンビネーションカメラ（TK-S686B など）と組み合わせた場合の特長です。

コンビネーションカメラを最大 80 台まで制御

本機は 16 台のコンビネーションカメラが接続できます。本機を 5 台接続することにより最大 80 台まで制御できます。

リモートコントロールユニット 5 台、モニター 5 台接続可能

・ リモートコントロールユニット（RM-P2200 または RM-P3000）を最大 5 台接続することができ、5 か所から制御が行えます。

・ モニターを 5 台接続することにより、5 通りの映像を出力できます。

カテゴリー選択

全てのポジションを監視したい場所ごとにパチンコ、スロット、出入口、駐車場など、6 つのカテゴリーに区分けできます。

マルチポジション機能

1 つのポジションに最大 3 台のカメラを割り付けることで 3 方向から監視することができ、死角がなくなります。

最大 16200 ポジションまで設定可能

6 つのカテゴリーに全部で 5400 ポジションの設定ができます。（4000（カテゴリー ①）＋ 1000（カテゴリー ②）＋ 4 × 100（カテゴリー ③ ～ ⑥）＝ 5400）

さらに、マルチポジション機能により 1 つのポジションに 3 台のカメラを割り付け、最大 16200 ポジションを設定することができます。

この取扱説明書の見かた

■ 本文中の記号の見かた

ご注意　操作上の注意が書かれています。

メモ　機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

☞　参考ページや参照項目を示しています。

■ 本書の記載内容について

● 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。

● 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、® 、© などのマークは省略してあります。

● 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

もくじ

はじめに

特長 2
もくじ 3
正しくお使いいただくためのご注意 3
各部の名称とはたらき. 4

設定と接続

同軸多重方式ではないカメラ使用時の設定 6
複数台接続時の設定 7
端子の説明 8
基本システム 10
（カメラ 16 台のシステム例）
応用システム 1. 11
（3 か所から 16 台のカメラをコントロールする例）
応用システム 2. . . . . .12, 13
（カメラ 80 台のシステム例）

その他

ラックに取り付ける 14
保証とアフターサービス 14
仕様 15

正しくお使いいただくためのご注意

■ 強い電波や磁気の影響
ラジオやテレビの送信アンテナに近い所、変圧器、モーターなど強い磁気が発生するところやトランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近くでは画像にノイズが入ることがあります。

■ 外部同期入力には正しい同期信号を入力してください。周波数の異なる同期信号、ジッターなどをもつ同期信号を入力すると、出力画像が乱れたり、同期結合しないことがあります。

■ モニターテレビの影響について
白黒／カラーカメラ混合使用のシステムにおいて、使用するカラーモニターテレビによっては、白黒カメラ画面に色ノイズが出ることがあります。これは、カラーモニターテレビの性能によるもので、本機の故障ではありません。

■ 落雷などにより電源電圧が変動した場合、システム保護のため電源電圧が安定するまで操作できないことがあります。

■ 接続時に、カメラの種類や CCU を RM-P2200 または RM-P3000 の取扱説明書の“「ユニット－端子番号」接続機器”の表に記入しておくと、設定がしやすくなります。

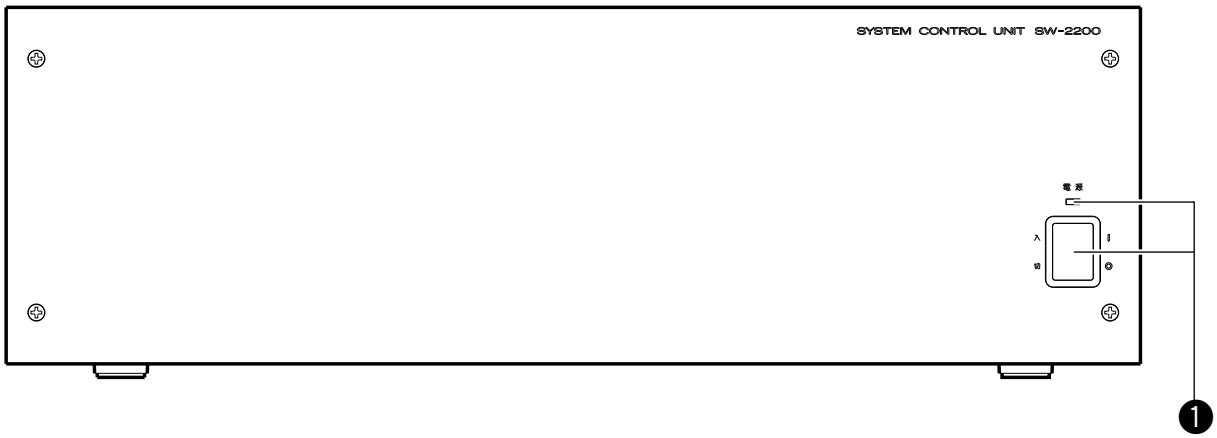
■ ハードディスクレコーダーについて
ハードディスクレコーダーの制御が行えるのは、シリアルナンバープレートの機種名が SW-2200(A) ～ (B), および RM-P2200(A) ～ (C), RM-P3000 の商品です。制御が可能なハードディスクレコーダーについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ システム増設時のご注意
RM-P2200、SW-2200 を複数台組み合わせて使用する場合、すべての機器について、シリアルナンバープレートの機種名が、RM-P2200(A) ～ (C) および SW-2200(B) であることを確認してください。それ以外の商品が混在していると、システムが正しく動作しない場合があります。(A) ～ (C) が付いていない RM-P2200 につきましては、有料にてソフトのバージョンアップを行いますので、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ ご使用にならないときは、節電のため電源スイッチをお切りください。

各部の名称とはたらき

前面部



❶［電源］電源スイッチおよび表示灯

電源の入／切スイッチで“入”側にすると表示灯が点灯します。

❷［CAMERA INPUT 1 ～ 16］カメラ信号入力端子

同軸多重方式のカメラ（別売）を接続します。
同軸多重方式ではないカメラ（TK-C9200 など）を接続する場合は、スイッチ5またはスイッチ6の設定が必要です。
☞ P. 6「同軸多重方式ではないカメラ使用時の設定」
☞ P. 15「適合カメラ」

❸［CAMERA OUTPUT（TO CCU）］カメラ信号出力端子

カメラコントロールユニット（CCU）（別売）を接続します。
☞ P. 15「適合 CCU」

ご注意

- 同軸多重方式ではないカメラ（TK-C9200 など）を接続する場合は、75 Ω終端器を接続してください。CCU は絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

☞ P. 6「同軸多重方式ではないカメラ使用時の設定」
☞ P. 15「適合カメラ」

❹［MONITOR OUTPUT 1 ～ 5］映像信号出力端子

リモートコントロールユニット RM-P2200 または RM-P3000（別売）で選択した映像信号を出力します。モニターテレビ等と接続します。
同軸多重方式ではないカメラ (TK-C9200 など) を接続した場合は、そのカメラを選択時に同期乱れが発生します。
☞ P. 15「適合カメラ」

❺［CASCADE INPUT 1 ～ 5］カスケード信号入力端子

本機を複数台使用するシステムでは、カスケード接続する SW-2200 の❹MONITOR OUTPUT 端子と接続します。
☞ P. 12「応用システム 2」

❻［ALARM OUTPUT］アラーム出力端子

各カメラごとのアラーム信号を出力します。外部機器と接続します。
☞ P. 8「端子の説明」

❼［SELECT OUTPUT］セレクト信号出力端子

カメラ選択信号を出力します。
☞ P. 8「端子の説明」

❽［AUX IN］外部信号入力端子

外部映像信号を入力します（非同期信号の場合、選択時に同期乱れがあります）。ハードディスクレコーダー（別売）を接続する場合は、ハードディスクレコーダーの VIDEO OUT 端子、MONITOR 端子と接続します。
☞ P. 10「基本システム」

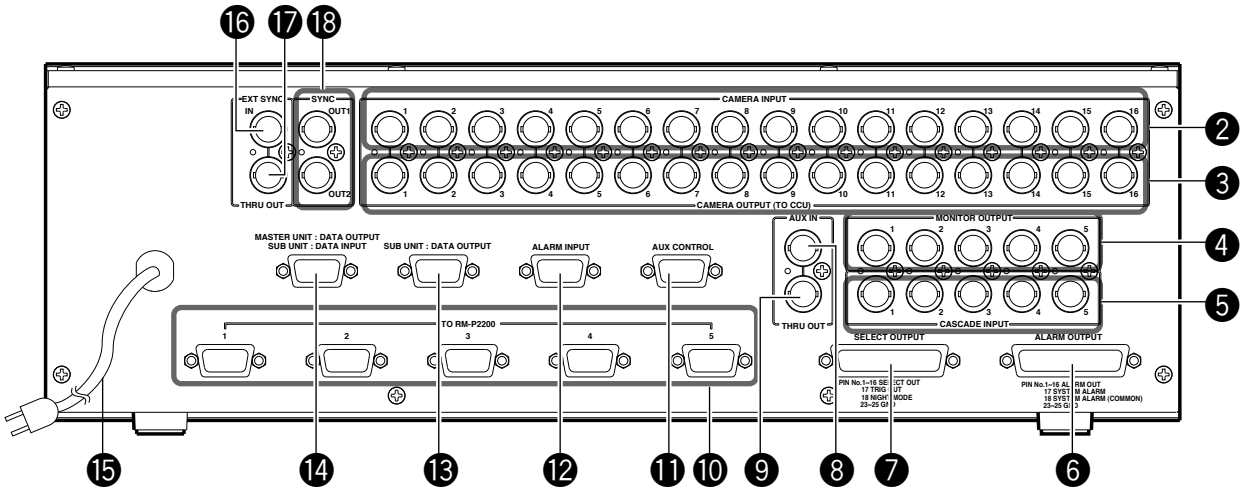
❾［THRU OUT］スルー出力端子

❽AUX IN 端子に入力した信号のスルーアウト信号です。

❿［TO RM-P2200 1 ～ 5］RM-P2200 接続端子

リモートコントロールユニット RM-P2200 または RM-P3000（別売）と接続します。RM-P2200 または RM-P3000 は最大 5 台まで接続できます。
☞ P. 8「端子の説明」
☞ P. 11「応用システム 1」

背面部



⓫ [AUX CONTROL] 外部制御端子

外部機器と接続します。RM-P2200 または RM-P3000（別売）でハードディスクレコーダー（別売）の制御を行うことができます。

☞ P. 8「端子の説明」
☞ P. 12「応用システム 2」

⓬ [ALARM INPUT] アラーム信号入力端子

アラーム信号の入力端子です。

☞ P. 8「端子の説明」

⓭ [SUB UNIT : DATA OUTPUT] 子機用データ出力端子

本機を複数台使用するシステムで、子機として使用した場合のデータ出力端子です。

☞ P. 7「複数台接続時の設定」
☞ P. 8「端子の説明」
☞ P. 12「応用システム 2」

⓮ [MASTER UNIT : DATA OUTPUT/SUB UNIT : DATA INPUT] 親機用データ出力端子／子機用データ入力端子

本機を複数台使用するシステムで、親機として使用した場合のデータ出力端子です。子機として使用した場合はデータ入力端子になります。

☞ P. 7「複数台接続時の設定」
☞ P. 8「端子の説明」
☞ P. 12「応用システム 2」

⓯ 電源ケーブル

商用 AC100 V 電源に接続します。

⓰ [EXT SYNC IN] 外部同期信号入力端子

他のシステムなどと同期を一致させる場合、同期信号を入力します。

☞ P. 12「応用システム 2」

⓱ [THRU OUT] 外部同期信号スルー出力端子

⓰EXT SYNC IN 端子に入力した外部同期信号をスルー出力します。

☞ P. 12「応用システム 2」

⓲ [SYNC OUT 1, 2] 同期信号出力端子

本機の同期信号を出力します。

同軸多重方式ではないカメラ使用時の設定

本機に同軸多重方式ではないカメラ (コンポジットビデオ信号) を接続する場合は、機器内部のスイッチの設定と、RM-P2200 または RM-P3000 のメニュー画面でのカメラタイプの設定が必要です。

同軸多重方式ではないカメラを含むシステムで、RM-P2200 または RM-P3000 からプリセットポジションの設定を行うときは、画面の乱れを防ぐために、以下のことを行なってください。
– 同軸多重方式ではないカメラの電源を切る
– スイッチ５とスイッチ６を“同期”側にする
プリセットポジションを設定後、設定手順に従って同軸多重方式ではないカメラの設定を行なってください。

設定手順

1 **同軸多重方式ではないカメラを、CAMERA INPUT 端子に接続する**

2 **対応する CAMERA OUTPUT(TO CCU) 端子に、75 Ω終端器を接続する**

ご注意

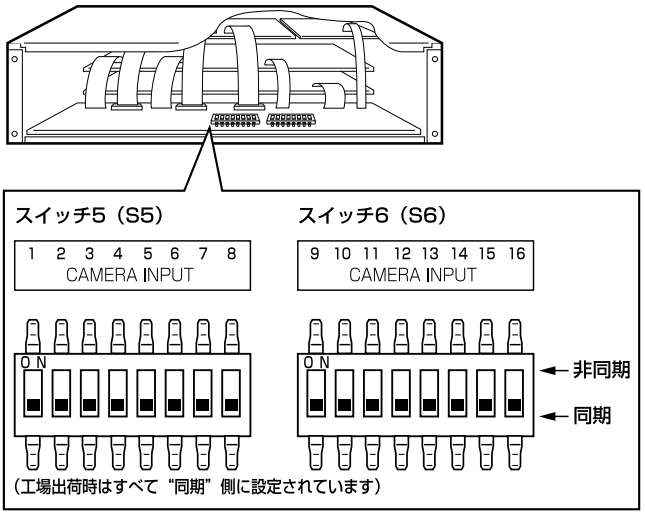
- 同軸多重方式ではないカメラを接続するときは、CCU は絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

3 **フロントパネルのスクリュー４本をゆるめてフロントパネルをはずす**

4 **同軸多重方式ではないカメラのスイッチ５､スイッチ６を“非同期”側に設定する**

ご注意

- スイッチの設定は、必ず電源を切った状態で行なってください。感電の恐れ、および故障の原因となります。
- スイッチ以外にさわると故障の原因となりますので、ご注意ください。



ご注意

- 同軸多重方式のカメラを接続する場合は、“同期”側 (工場出荷時の状態) に設定し、使用してください。

5 **RM-P2200 または RM-P3000 のメニュー画面で「カメラタイプ」を“非通信制御カメラ”に設定する**

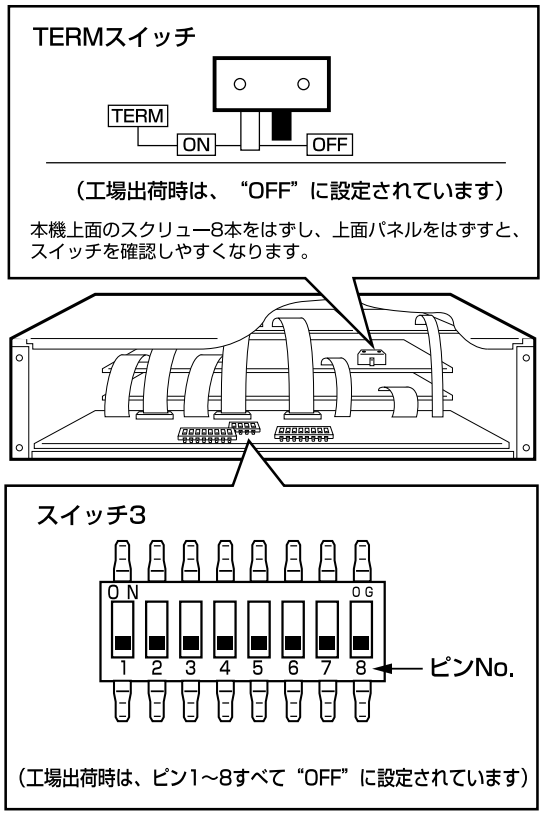
複数台接続時の設定

本機を複数台接続する場合は、1 台ごとに何番目のコントロールユニットか（ユニット番号）の設定と、最終ユニットのデータ信号終端（TERM）の設定が必要です。

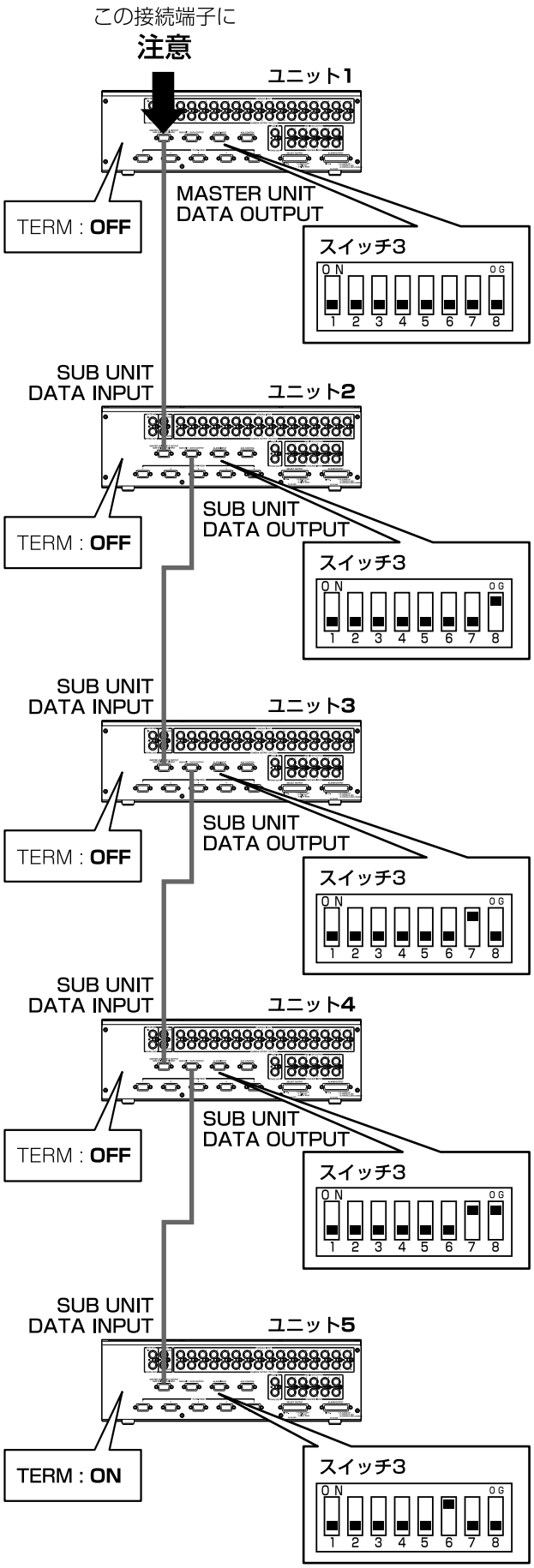
■ 前面のスクリュー 4 本をゆるめ、フロントパネルをはずしてからスイッチを設定します。

ご注意

- スイッチの設定は、必ず電源を切った状態で行なってください。感電の恐れ、および故障の原因となります。
- スイッチ以外にさわると故障の原因となりますので、ご注意ください。



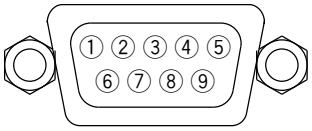
ユニット番号	スイッチ 3　ピン No.			
	5 ピン	6 ピン	7 ピン	8 ピン
1	OFF	OFF	OFF	OFF
2	OFF	OFF	OFF	ON
3	OFF	OFF	ON	OFF
4	OFF	OFF	ON	ON
5	OFF	ON	OFF	OFF



端子の説明

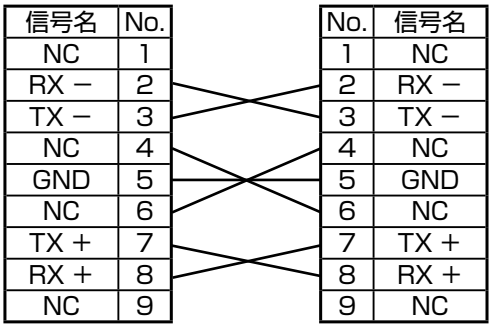
本機背面の端子ピン番号と信号名です。（端子の図は全て本機背面から見た図です。）
※ 端子のネジは全てインチネジです。

■ TO RM-P2200 1 ～ 5 端子（オス）



ピン番号	信号名
1	NC
2	RX −
3	TX −
4	NC
5	GND
6	NC
7	TX +
8	RX +
9	NC

本機と RM-P2200, RM-P3000 の接続は、RM-P2200 または RM-P3000 付属のケーブル（5 m）を使用してください。



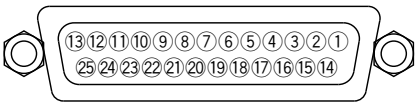
信号名	No.	No.	信号名
NC	1	1	NC
RX −	2	2	RX −
TX −	3	3	TX −
NC	4	4	NC
GND	5	5	GND
NC	6	6	NC
TX +	7	7	TX +
RX +	8	8	RX +
NC	9	9	NC

(RM-P2200，RM-P3000 の付属ケーブルのピン配置)

ケーブルを延長する場合は上図を参考にしてください。
ただし、15 m 以上ケーブルを延長する場合は 2,3,7,8 ピンのみ接続してください。

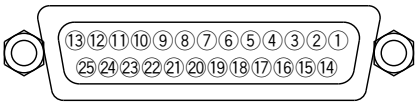
（使用ケーブルは、0.65 − 4 芯より対ケーブルを推奨します。この場合、最大延長距離は 500m です。）

■ SELECT OUTPUT 端子（メス）



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	SELECT 1 OUT	14	SELECT 14 OUT
2	SELECT 2 OUT	15	SELECT 15 OUT
3	SELECT 3 OUT	16	SELECT 16 OUT
4	SELECT 4 OUT	17	TRIG OUT
5	SELECT 5 OUT	18	NIGHT MODE
6	SELECT 6 OUT	19	NC
7	SELECT 7 OUT	20	NC
8	SELECT 8 OUT	21	NC
9	SELECT 9 OUT	22	NC
10	SELECT 10 OUT	23	GND
11	SELECT 11 OUT	24	GND
12	SELECT 12 OUT	25	GND
13	SELECT 13 OUT	−	———

■ ALARM OUTPUT 端子（メス）



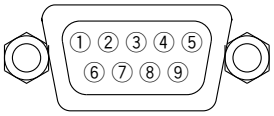
ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ALARM 1 OUT	14	ALARM 14 OUT
2	ALARM 2 OUT	15	ALARM 15 OUT
3	ALARM 3 OUT	16	ALARM 16 OUT
4	ALARM 4 OUT	17	SYSTEM ALARM
5	ALARM 5 OUT	18	SYSTEM ALARM (COMMON)
6	ALARM 6 OUT	19	NC
7	ALARM 7 OUT	20	NC
8	ALARM 8 OUT	21	NC
9	ALARM 9 OUT	22	NC
10	ALARM 10 OUT	23	GND
11	ALARM 11 OUT	24	GND
12	ALARM 12 OUT	25	GND
13	ALARM 13 OUT	−	———

※ ピン番号 18 SYSTEM ALARM（COMMON）は、本機内部で GND につながっています。

端子の説明（つづき）

本機背面の端子ピン番号と信号名です。（端子の図は全て本機背面から見た図です。）

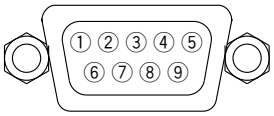
■ MASTER UNIT : DATA OUTPUT SUB UNIT : DATA INPUT 端子（オス）



ピン番号	信号名
1	NC
2	RX −
3	TX −
4	NC
5	GND
6	NC
7	TX ＋
8	RX ＋
9	N. C

内部で結線

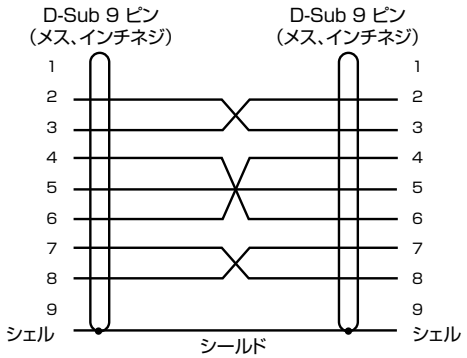
■ SUB UNIT : DATA OUTPUT 端子（オス）



ピン番号	信号名
1	NC
2	RX −
3	TX −
4	NC
5	GND
6	NC
7	TX ＋
8	RX ＋
9	N. C

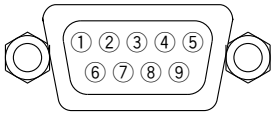
内部で結線

「SW-2200 と SW-2200」の接続ケーブルおよび「SW-2200 とハードディスクレコーダー」の接続ケーブルについて



接続ケーブルは、上図の市販インターリンクケーブル（クロスケーブル）が、使用できます。
必ず上図のピンアサインのケーブルを使用してください。

■ ALARM INPUT 端子（オス）

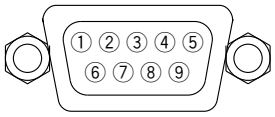


ピン番号	信号名
1	NC
2	RXD
3	TXD
4	−
5	GND
6	−
7	−
8	−
9	NC

内部で結線

内部で結線

■ AUX CONTROL 端子（オス）



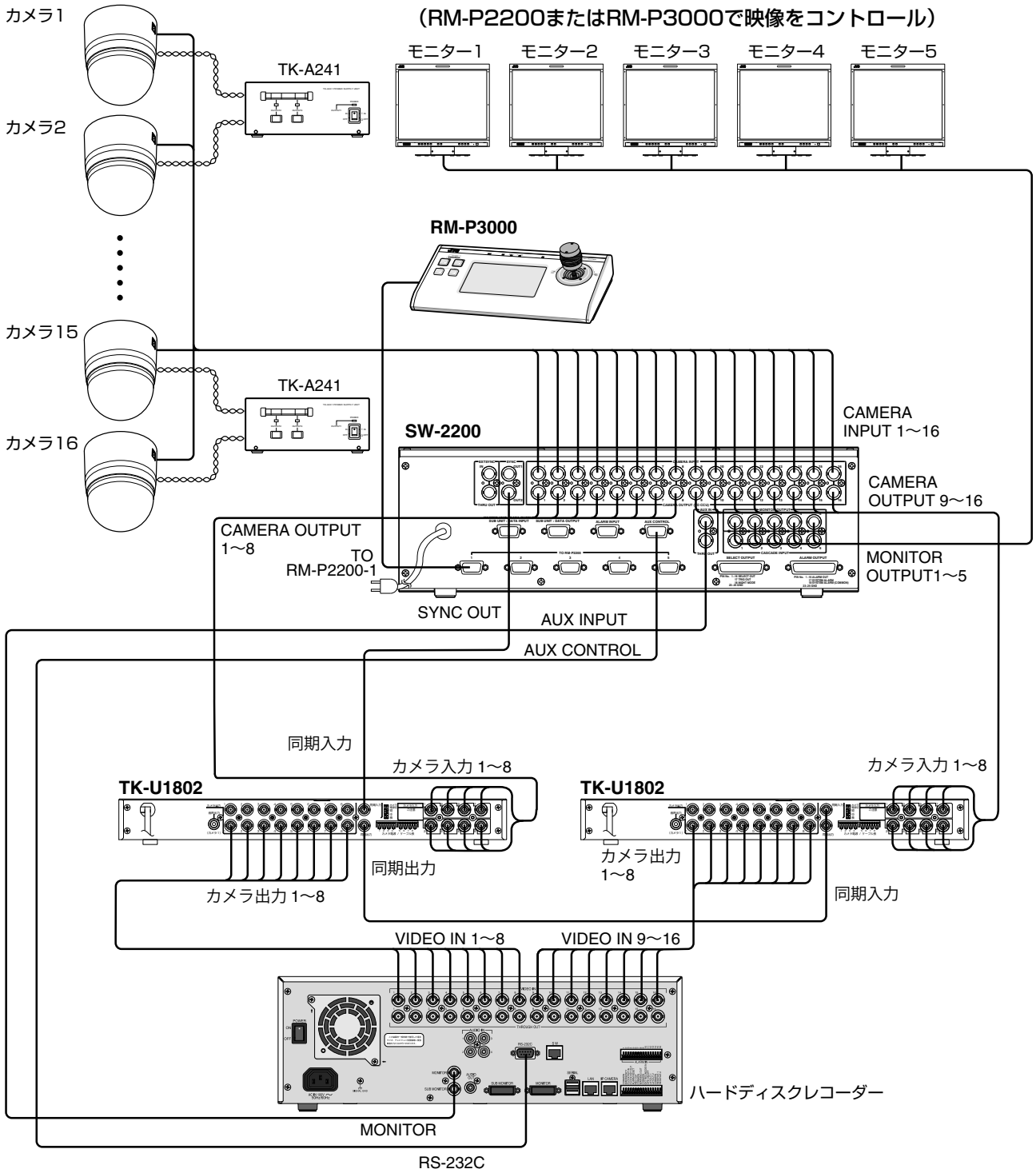
ピン番号	信号名
1	NC
2	RXD
3	TXD
4	−
5	GND
6	−
7	−
8	−
9	NC

内部で結線

内部で結線

基本システム
（カメラ 16 台のシステム例）

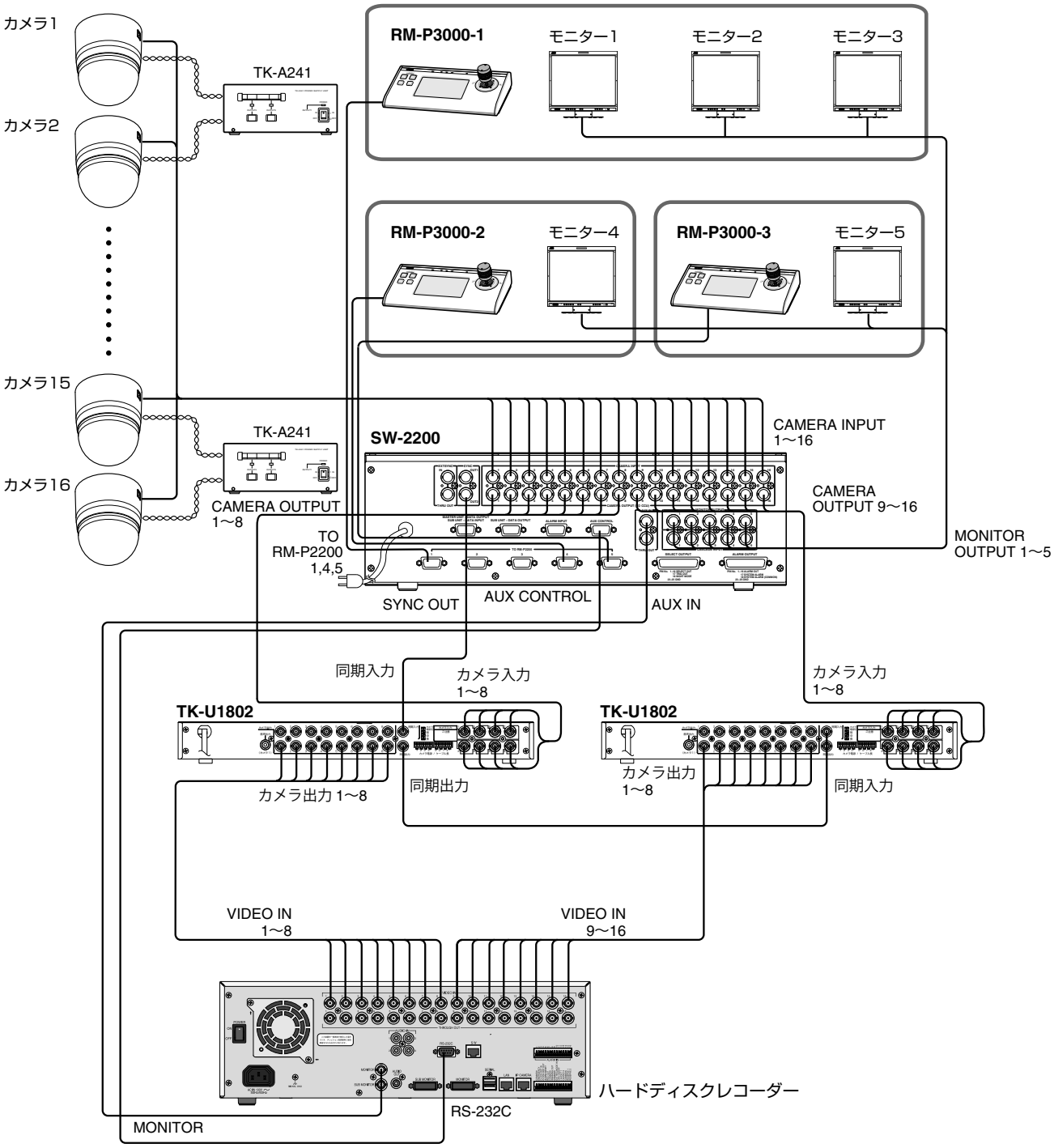
このシステムでは、モニターが 5 台接続されています。その出力映像は、RM-P2200 または RM-P3000 で制御することができます。



- SW-2200 の CAMERA OUTPUT 端子の番号と、CCU を経由して接続したハードディスクレコーダーの VIDEO IN 端子の番号は同じ番号にしてください。同じ番号でないと、RM-P2200 または RM-P3000 からハードディスクレコーダーの映像を正しく選択できません。
- 接続は、使用機器の電源を切ってから行なってください。
- 使用機器の「取扱説明書」をお読みのうえ、接続してください。

応用システム 1
（3 か所から 16 台のカメラをコントロールする例）

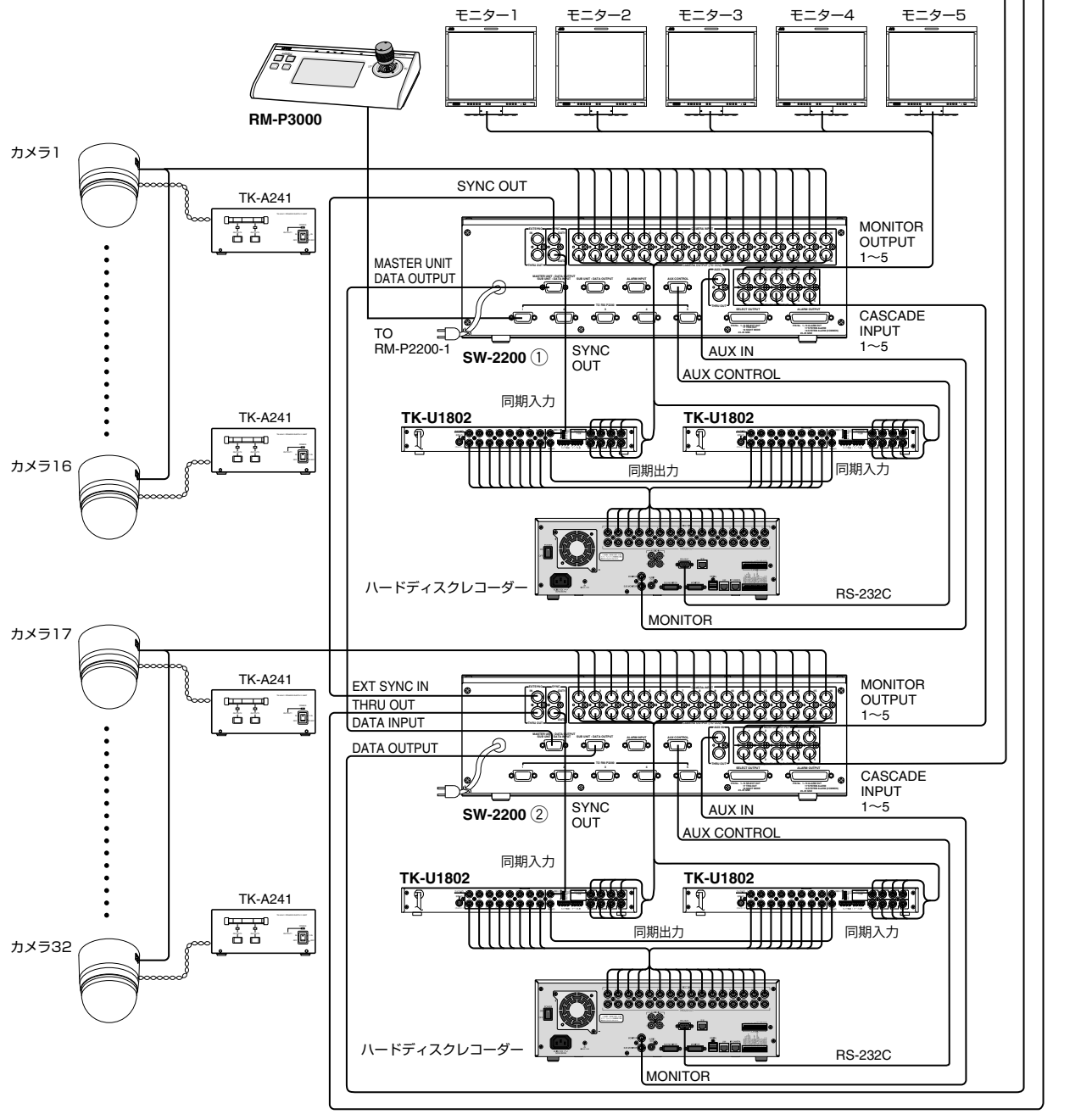
このシステムでは、リモートコントロールユニット（RM-P3000）が 3 台接続されていますが、リモートコントロールユニットは、最大 5 台まで接続することができます。



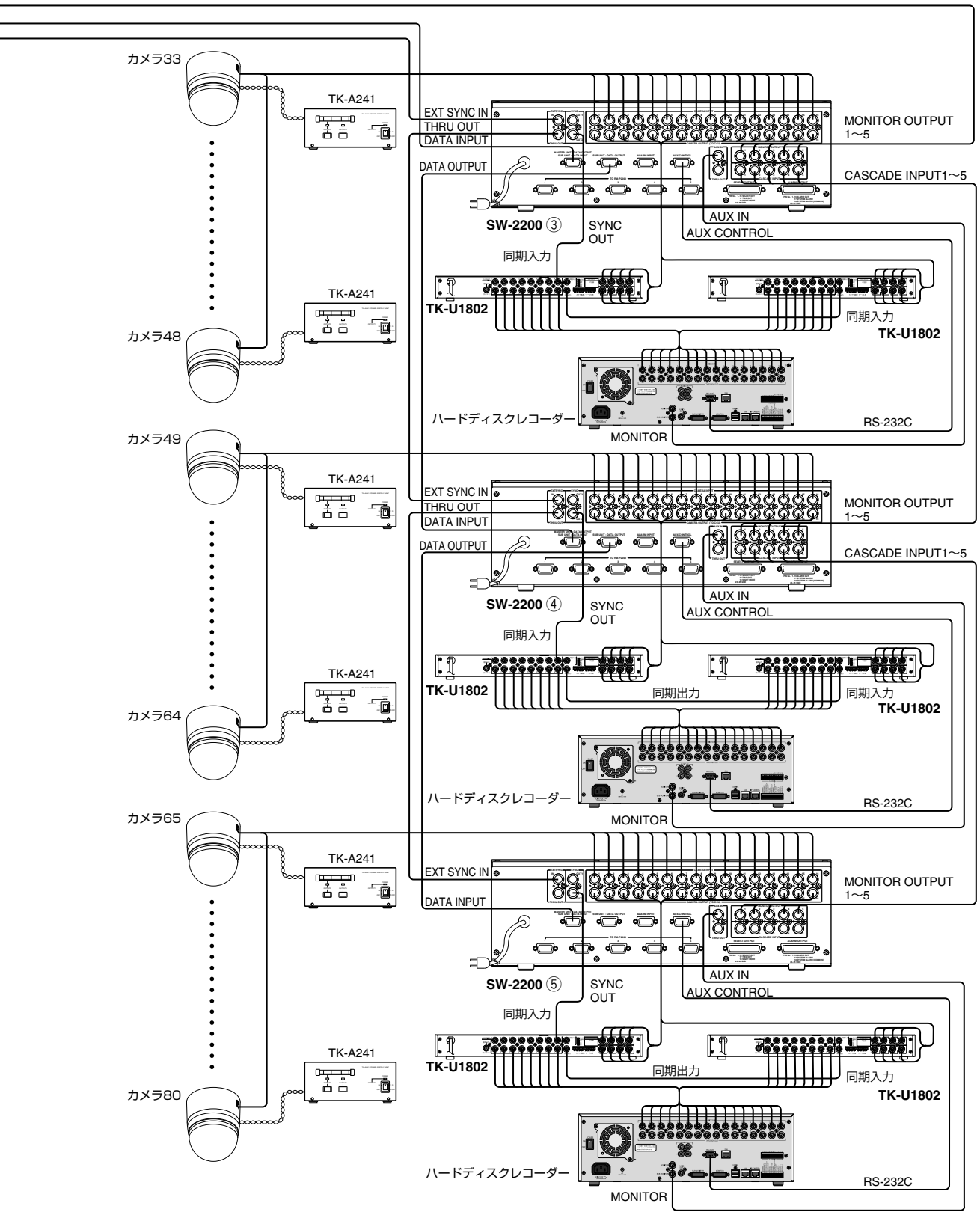
●接続は、使用機器の電源を切ってから行なってください。
●使用機器の「取扱説明書」をお読みのうえ、接続してください。

応用システム 2
（カメラ 80 台のシステム例）

このシステムは、カメラを最大数の 80 台まで接続した例です。
SW-2200 を複数台接続した場合は、内部の設定が必要ですので 7 ページ「複数台接続時の設定」を必ずご覧ください。

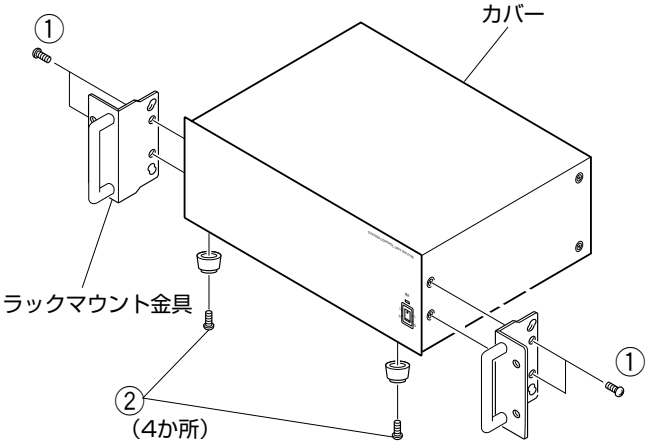


- SW-2200 の CAMERA OUTPUT 端子の番号と、CCU を経由して接続したハードディスクレコーダーの VIDEO IN 端子の番号は同じ番号にしてください。 同じ番号でないと、RM-P2200 または RM-P3000 からハードディスクレコーダーの映像を正しく選択できません。
- RM-P2200 または RM-P3000 のメニュー画面で「外部制御端子接続機種」を“なし”に設定した場合、AUX IN 端子は SW-2200① のみ機能します。
- CASCADE INPUT 端子と MONITOR OUTPUT 端子の接続距離は、最大 10m です。
- 接続は、使用機器の電源を切ってから行なってください。
- 使用機器の「取扱説明書」をお読みのうえ、接続してください。


カメラ33
TK-A241
EXT SYNC IN
THRU OUT
DATA INPUT
MONITOR OUTPUT
1～5
DATA OUTPUT
CASCADE INPUT1～5
SW-2200 ③
SYNC
OUT
AUX IN
AUX CONTROL
同期入力
TK-U1802
同期入力
TK-U1802
カメラ48
ハードディスクレコーダー
RS-232C
MONITOR
カメラ49
TK-A241
EXT SYNC IN
THRU OUT
DATA INPUT
MONITOR OUTPUT
1～5
DATA OUTPUT
CASCADE INPUT1～5
SW-2200 ④
SYNC
OUT
AUX IN
AUX CONTROL
同期入力
TK-U1802
同期出力
同期入力
TK-U1802
カメラ64
ハードディスクレコーダー
RS-232C
MONITOR
カメラ65
TK-A241
EXT SYNC IN
DATA INPUT
MONITOR OUTPUT
1～5
SW-2200 ⑤
SYNC
OUT
AUX IN
AUX CONTROL
同期入力
TK-U1802
同期出力
同期入力
TK-U1802
カメラ80
ハードディスクレコーダー
RS-232C
MONITOR

ラックに取り付ける

付属のラックマウントブラケットを用いて EIA ラックに取り付けてください。



1 付属のラックマウントブラケット用ネジ ①（M4 × 8 mm）で、ラックマウントブラケットを取り付ける

2 底部の足（4 か所）をネジ ② をゆるめてはずす

3 付属のスクリュー（M5 × 12 mm）でラックに取り付ける

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間について

保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。
保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

サービス窓口

・下記URL をご覧ください。
http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html
・カスタマーサポートセンター（045-939-7320）

サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

お買上げの販売店、またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

品名	：システムコントロールユニット
型名	：SW-2200
お買い上げ日	：
故障の状況	：故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	：
お名前	：
電話番号	：

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例にしたがって適正に処理してください。

仕様

■ 映像系

適合カメラ：同軸多重方式 (通信制御カメラ)
TK-S625, TK-S685, TK-S686B,
TK-S686WPB,TK-S9400,
TK-S8401,TK-S2401,TK-S2402,
TK-S2401WP,TK-S8401WP,
TK-S850

同軸多重方式 (非通信制御カメラ)
TK-S9200,TK-S9300, TK-S8201,
TK-S8301, TK-S8301-R,
TK-S8201WP, TK-S8301WP,
TK-S8301WP-R, TK-S8303WP,
TK-WD320, TK-S930,TK-S2201,
TK-S2202,TK-S2301,TK-S2301-R,
TK-S2302, TK-S2201WP,
TK-S2301WP,TK-S2301WP-R,
TK-S215, TK-S215VP,TK-S223B,
TK-S810,TK-S549, TK-S920

同軸多重方式ではないカメラ
TK-WD330, TK-C2201, TK-C2202,
TK-C2301, TK-C2201WP,
TK-C2301WP, TK-C9200,
TK-C9300, TK-E9300,
TK-C8201WP, TK-C8301WP

カメラ入力：同軸多重信号、コンポジットビデオ信号、16 回路、BNC

カメラ出力（CCU 入力または 75 Ω終端器）：16 回路、BNC

適合CCU：TK-U1006, TK-U1403, TK-U1601, TK-U1802, TK-U1901

適合リレーボックス：RB-5129

モニター出力：5 回路、75 Ω、1V（p-p）

カスケード入力：5 回路、75 Ω、1V（p-p）

■ SSG 系

同期信号出力：2 回路、75 Ω、BNC、
SYNC：0.286 V（p-p）

外部同期入力：1 回路、BNC、スルー出力可、75 Ω自動終端
VS/VBS/BB：1.0 V（p-p）、75 Ω
または SYNC：0.3 V（p-p）～ 4 V（p-p）
（色同期は不可）

外部同期スルー出力：1 回路、BNC、75 Ω、自動終端

■ 制御系

システムアラーム出力：1 回路、オープンコレクター出力
DC15 V、10 mA 以下、ステート出力
（複数台接続の場合は、マスターのみ出力）

ナイトモード出力：1 回路、オープンコレクター出力
DC15 V、10 mA 以下、ステート出力
（複数台接続の場合は、マスターのみ出力）

トリガー出力：1 回路、オープンコレクター出力、
DC15 V、10 mA 以下、
パルス出力（約 500 ms）

アラーム出力：16 回路、オープンコレクター出力、
DC15 V、10 mA 以下、
パルス出力（約 500 ms）

セレクト出力：16 回路、オープンコレクター出力、
DC15 V、10 mA 以下、
パルス出力（約 500 ms）

RM I ／ F 1 ～ 5：RS-422A 準拠

AUX CONTROL：RS-232C 準拠

ALARM INPUT：RS-232C 準拠

■ 総合

電源電圧：AC100 V

消費電力：12 W

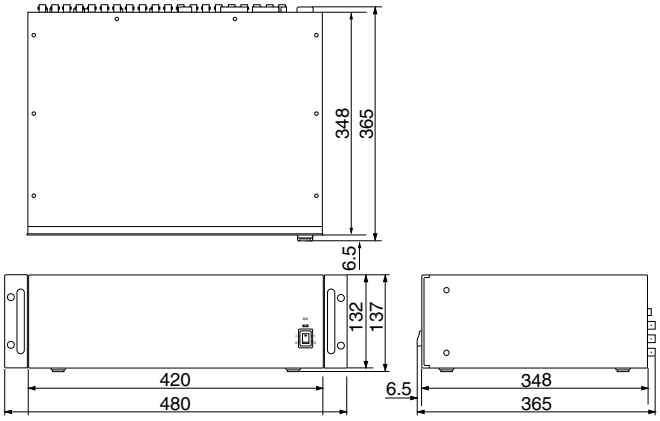
周囲温度：－ 10 ℃～ 50 ℃（動作）、
0 ℃～ 40 ℃（推奨）

質量：6 kg

■ 添付物・付属品

保証書 1
取扱説明書 1
安全上のご注意 1
ラックマウントブラケット 2
スクリュー（M4 × 8mm) 4
スクリュー (M5 × 12mm) 4

■ 外形寸法図（単位：mm）



※ 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

SW-2200　システムコントロールユニット

JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター

固定電話 0120−2727−87
携帯電話・PHS 0570-010-114
一部のIP電話など 045-450-8950
FAX 045-450-2308
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ http://www3.jvckenwood.com/

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2016 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

B5A-1506-00